

quad'

取扱説明書・保証書

マイコン式炊飯器 4合炊き

型番 QS583

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4
設置について	5
ご使用前の準備	5～7

■使いかた

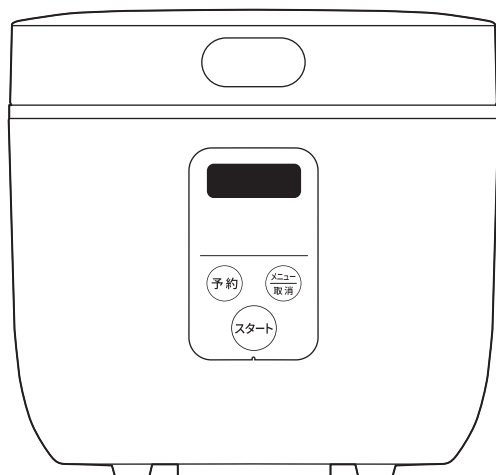
基本操作	8
メニューの選びかた	8
調理を始める	8
調理を止める	8
調理終了～自動保温	9
各メニューの操作と注意	10～15
予約の使いかた	16

■お手入れ・保管

お手入れ	17～19
保管のしかた	19

■困ったときは

故障かな？と思ったら	20～21
仕様	21
アフターサービス	22
保証書	裏表紙



家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよく読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に必ずよくお読みの上、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明（具体的な内容は図記号の中や文章で示します）



必ず行うことを
示す記号です。



してはいけないこと
を示す記号です。



注意することを
示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードを束ねたまま使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



家庭用100V電源（容量15A・1500W）
を使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障の
原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてからお手入れをする
感電やけがの原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
ない
電源コードが破損し、火災や感電の原因に
なります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・やけど・けがの原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが
異常発熱し、発火するおそれがあります。

異常や故障の際は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・発煙のおそれがあります。

《異常の例》



・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする

・電源コード・電源プラグが異常に熱い

・運転中に異常な音やニオイがする

異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワッツカスタマーサポートまで
ご相談ください。

設置・使用・保管について



カーテンなど燃えやすいものの近くで使
用しない
火災の原因になります。



畳・じゅうたん・テーブルクロス・プラス
チック製の家具など熱に弱いものの上や
周囲で使用しない
火災や変形、変色の原因になります。



直火（ガス台など）・電磁調理器（IHクッキング
ヒーター）・電気ヒーターなどの上に置かない
・火災の原因になります。
・電磁調理器の上で使用すると、故障や誤
作動の原因になります。



次のような場所では使用・保管しない

- ・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
 - ・ホコリや粉じんが多い場所
 - ・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く
 - ・高温になる場所
 - ・直射日光の当たる場所
- 火災・感電・故障の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは



炊飯中は、ふたを開けたり、移動したりしない
やけどの原因になります。



ポリ袋などに食材を入れて加熱しない
思わぬ事故によるやけど・けがの原因に
なります。



使用中や使用後しばらくは、蒸気口に手や
顔を近づけない

やけどの原因になります。特に小さなお
子様やベットのいるご家庭では注意が必
要になります。



本製品は家庭用として設計されているた
め、業務用や長時間の連続使用をしない
火災などの原因になります。



雷が鳴り始めたら、電源プラグに触らない
ソケットの差込口に水をかけたり、汚し
たりしない

火災・感電の原因になります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない
場所に保管する

誤って被ったり、首に巻き付いたりする
と、窒息による死亡の原因になります。



異常がある場合は使用しない

・本製品を落とした、本体を破損した場合
・本体や内釜が変形している場合



・本来の目的と異なる使い方をしない
・布やビニール袋などで本体を覆ったま
ま使用しない
過熱・火災の原因になります。



本体の隙間や開口部にピンや針金などの
異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。



分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理につ
いては、お買い上げの販売店またはクワツス
カスタマーサポートまでご相談ください。



ビニール袋などの梱包材をお子様がお口に
入れたり、かぶったりしないよう注意する
窒息や事故の原因になります。



・安全に責任を負う人の監視または指示が
ない限り、補助を必要とする人(子供を含
む)だけで使用させないようにする
・製品で子供が遊ばないように注意する
・乳幼児の手の届くところに保管しない
感電・やけど・けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときやソケット差し込み口から抜くときはコードを引っ張らず、
プラグ部分を持って抜く

電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



付属の電源コードをほかの機器に使用し
ない

発熱やショートによる故障・火災の原因
になります。



使用中や使用直後は、本体(蒸気口)にふ
きんなどをかけてふさがらない

本体やふたの変形・変色・故障の原因にな
ります。



お手入れにシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類を使用しない

※ぬるま湯か台所用中性洗剤を使用する。

・製品の変質や劣化による故障・破損・けが・事故の原因になる場合があります。

・内釜のフッ素加工が傷つくと、腐食の原因になります。

※洗剤によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがあります。

使用前に注意書きをよく確認してください。

プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると化学作用により樹脂を侵し、破損・けが・事故の原因になる場合があります。お手入れ後は洗剤分が残らないよう、しっかりふき取ってください。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



お手入れは本体や各部が冷えてから行う
やけどの原因になります。



障害物がなく、水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、落下・転倒し
てけがや火災の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因にな
ります。



**壁や家具の近く、周囲に熱がこもる場所で使
用しない**
※壁や家具からは30cm以上離して設置する。
熱や蒸気による変形・変色、火災の原因にな
ります。収納棚などで使用する場合は、蒸気がこ
もらないように注意してください。



**製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重
をかけたりしない**
けがや故障の原因になります。



**内釜のふちや外側、釜の底にご飯つぶ・異
物・汚れ・水気などが付いたまま使用しない**
ご飯がうまく炊けない、蒸気漏れやふきこ
ぼれなどの故障の原因になります。



**内釜を取り出すときは、必ず「メニュー/
取消」スイッチを押す**
炊飯中や保温中に内釜を取り出しても電
源は自動的に切れません。やけどの原因
になります。



湿気やホコリの多い場所で使用しない
火災・感電・けがの原因になります。



付属の電源コード以外は使用しない
火災・感電の原因になります。



電源コードを熱器具や熱源に近づけない
被膜が溶けると火災・感電の原因にな
ります。



使用後は必ず毎回お手入れをおこなう
汚れたまま使用すると、ご飯がうまく炊け
ないなどの異常や故障の原因になります。



**おかゆを炊くときは、必ず「おかゆ」メ
ニューを選択する**
おかゆは水の量が多いため、ふきこぼれ・
やけど・故障の原因になります。



使用中は本体を移動しない
事故の原因になります。



使用中はそばを離れない
事故の原因になります。



肩より高い位置に設置しない
内釜を取り出すときに不安定になり、け
が・やけどの原因になります。



**本体を移動するときは運転を停止し、電
源プラグをコンセントから抜く**
けがや故障の原因になります。



薬品などの周囲では使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。



・調理台や加湿器のそばなど、油煙や水・
蒸気が当たる場所で使用しない
・直射日光の当たる場所で使用しない
感電・漏電・火災の原因になります。



・ふたを開けるときは、蒸気や熱い水滴に
注意する
・お手入れをするときは、必ず電源プラグ
を抜き、本体が冷えてからおこなう
やけどの原因になります。



**コンセントに差した電源プラグに蒸気を
あてない**
感電・ショート・発火の原因になります。
特に収納棚で使用する場合は注意が必
要になります。



空焚きしない
やけど・故障の原因になります。



専用の内釜以外は使用しない
故障・発火・過熱・異常動作の原因になります。



内釜に金属製のしゃもじやヘラを使用しない
内釜のフッ素加工が傷つき、腐食の原因
になります。

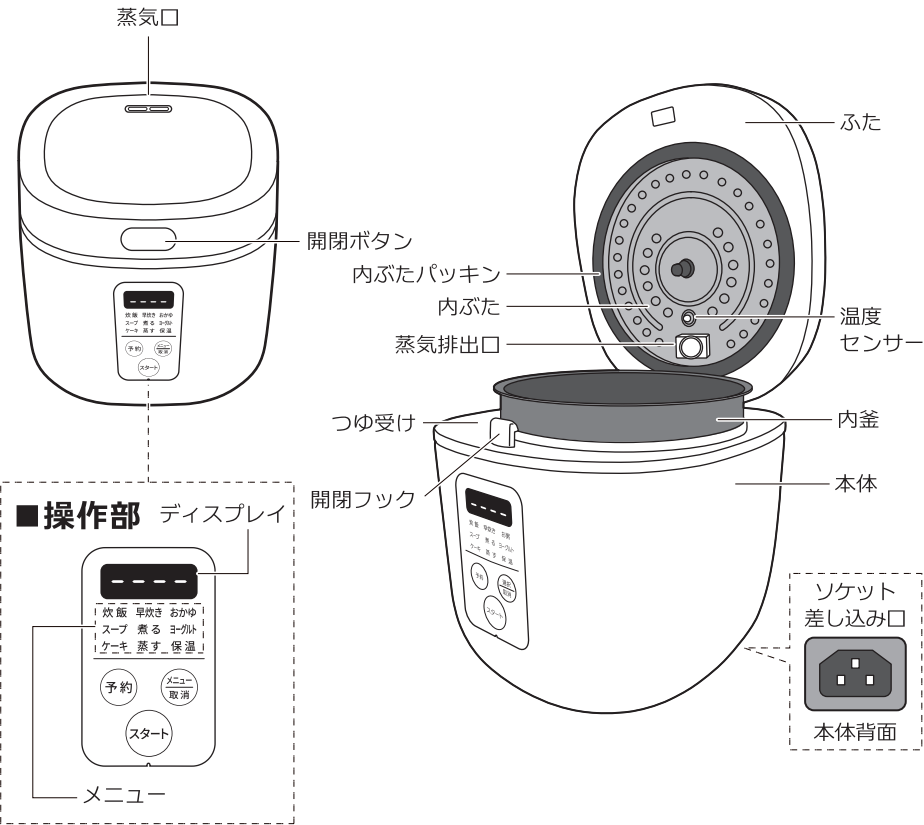


**持ち運ぶときは両側の本体底部を持ち、
開閉ボタンに触れないようにする**
ふたが開くとやけどの原因になります。



**ご飯やその他の調理物が残ったまま放置
しない**
フッ素加工がはがれて内釜が腐食すること
があります。また、においの原因になります。

各部の名称



ご使用の前に

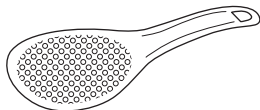
使いかた

お手入れ・保管

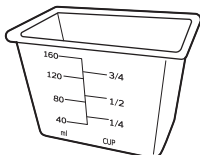
困ったときは

付属品

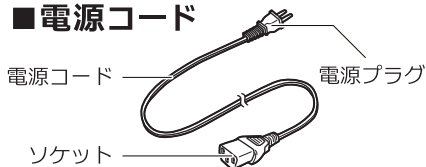
■しゃもじ



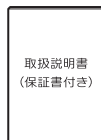
■計量カップ



■電源コード



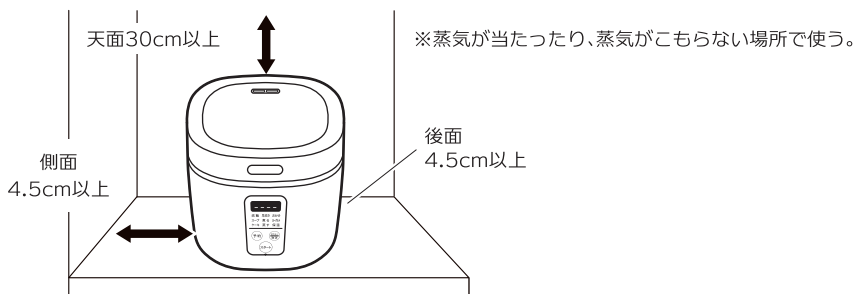
■取扱説明書(本書)



設置について

- 障害物がなく、水平で熱や重みによる影響を受けない場所に設置してください。
- 設置の際は下図の設置距離を必ず守ってください。

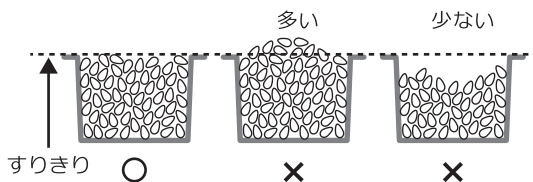
※前面および左右の片側は解放してください。



ご使用前の準備

■お米を計量する

- ・付属の計量カップを使い、正確に量ってください。すりきり1杯で約150g(約1合)です。



※計量米びつや他の計量カップを使うと誤差が出て、うまく炊けない場合があります。お米を正しく量らないと、ふきこぼれや炊きムラの原因になります。

■洗米する

- ①1回目は多めの水を入れて手早く混ぜ、水をすぐに捨ててください。最初の水を吸うとぬか臭くなることがあります。
- ②水を切り、お米を軽くすり合わせるように混ぜてください。
- ③たっぷりの水を入れて混ぜ、水を捨てます。②～③を2～3回繰り返してください。



※内釜で洗えますが、器具は使わず手で洗ってください。傷の原因になります。
※お湯を使ったり長く洗いすぎたりしないようにしてください。
※洗いが足りないとおこげやにおいの原因になります。
※洗米後にザルなどで放置するとヒビが入り、ベタつくことがあります。

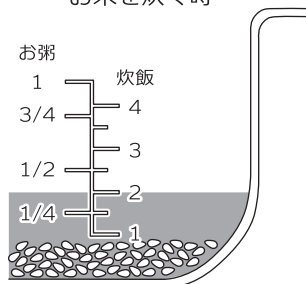
【無洗米について】

- ・無洗米は洗う必要はありません。水が白く濁るときは、1～2回すすいでください。
- ・お米が水になじむよう、底から軽くかき混ぜてください。

■内釜に水を入れる

- 1 内釜を水平に置き、計量したお米を入れてください。
- 2 内釜内側の水位線に合わせて水を入れます。

(例)2カップ(2合)のお米を炊く時



※お米の種類や好みによって調整してください。
やわらかめに炊くときは水位線よりやや多めに、かために炊くときは少なめにしてください。

※水加減を調整する場合は、半メモリ(1メモリの半分)以内にしてください。水の量がずれると、うまく炊けないことがあります。

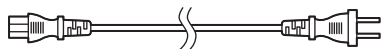
【炊飯・おかゆメニューの水量の目安】

種類	水量
新米	水位メモリより少し少なめに
白米	水位メモリどおりに
無洗米	
玄米	
雑穀米	
古米	水位メモリより少し多めに

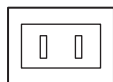
■電源コードを接続する

- 1 電源コードのソケットを本体背面の差込口にしっかり差し込みます。
- 2 電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
- 3 接続後、「ピッ」と音が鳴り、操作部ディスプレイに「----」が表示され、待機状態になります。

<ソケット差し込み口>
(本体背面)



<コンセント>



<ディスプレイ>



- 交流100Vのコンセントを使用し、配線器具の定格を超えないようご注意ください。誤った使用は、炊飯不良や発火・火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがの恐れがあります。
- 待機中は「ジー」と電子音が鳴りますが、異常や故障ではありません。

■内ぶたと内釜を本体にセットする

1 蒸気排出口と内ぶたが正しく取り付けられていることを確認し、内釜の外側や本体内側に付いた米粒・水滴・異物をきれいに拭き取ります。

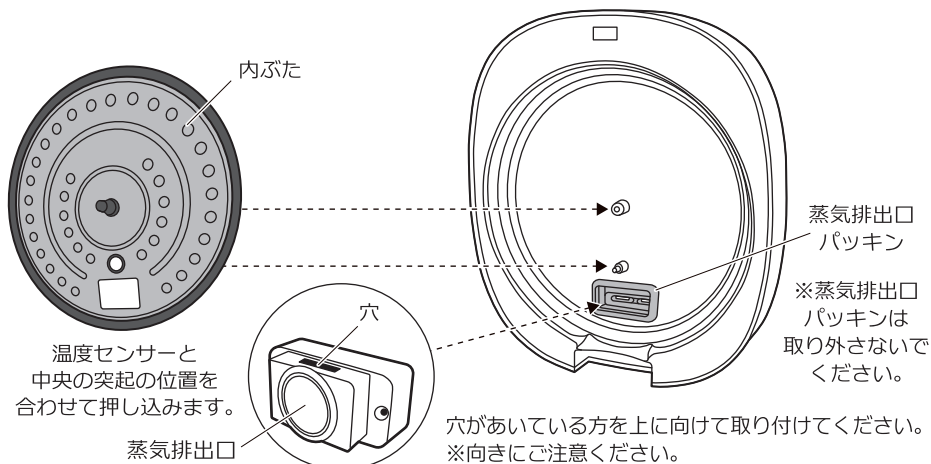
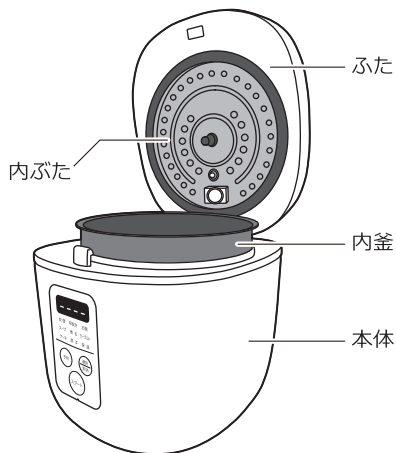
2 傾きがないように内釜を水平にセットし、ふたを閉めます。「カチッ」と音がするまでしっかり閉めてください。

●内釜や本体内側に汚れや水分が残っていると、炊きむらやふきこぼれの原因になります。

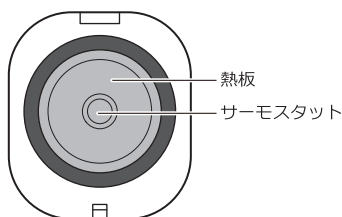
【蒸気排出口と内ぶたの取り付けかた】

内部の中央にある突起に位置を合わせて押し込みます。温度センサーと突起の位置を合わせ、しっかりと取り付けてください。

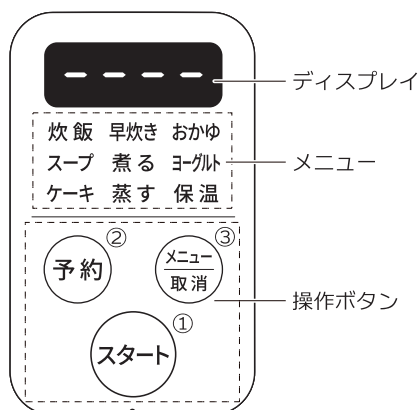
※調理中や調理後に外れないよう、確実に押し込んでください。



■本体内部(※上から見た図)



基本操作



待機中の状態でボタン操作中に、5分以上操作がない場合は、ディスプレイが真っ暗になり、省エネ状態になります。操作ボタンのいずれかを押すと待機状態に戻ります。

【ディスプレイ】

- ・調理中の残り時間や、設定した予約時間が表示されます。
- ※左図は待機中の表示例です。

【メニュー表示】

- ・選択しているメニューが点滅します。

① 【スタート】ボタン

- 調理を開始します。

② 【予約】ボタン

- 予約炊飯の設定をおこないます。
- ※予約炊飯は「調理を開始するまでの時間」を設定します。「調理が終わる時間」を指定する機能ではありません。

【メニュー／取消】ボタン

- メニューを切り替えます。
- 調理中に押すと、調理を停止します。

メニューの選びかた

【メニュー／取消】ボタンを押します。ボタンを押すたびに、順番にメニュー名が切り替わります。

ボタン操作中に、1分以上操作がない場合は、ディスプレイに「----」と表示され、待機状態に戻ります。

炊飯→早炊き→おかゆ→スープ→煮る→ヨーグルト→ケーキ→蒸す→保温→待機状態→(以降繰り返し)

メニュー
取消

調理を始める

希望のメニューを選んだら、【スタート】ボタンを押します。メニュー表示が点灯に変わり、調理がスタートします。

スタート

調理を止める

調理を途中でやめたい場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してください。調理が中止され、待機状態に戻ります。

メニュー
取消

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

調理終了～自動保温

【保温開始】

- ・調理が終わると、完了音が鳴り、自動的に保温が始まります。
- ・選択していたメニューの表示が消え、「保温」が点灯します。

<ディスプレイ>



1分単位でカウントダウン

※保温は12時間経過すると自動で停止します。
※保温開始時のディスプレイには「12:00」と表示され、停止までの残り時間が1分単位でカウントダウンされます。

【保温終了】

- ・残り時間が「00:00」になると「ピッ」と音が鳴り、保温が終了します。
 - ※途中で保温をやめたい場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してください。
 - 保温を終了すると「保温」表示が消え、ディスプレイには「----」が表示されて待機状態に戻ります。
 - 「ケーキ」「ヨーグルト」「蒸す」メニューでは、調理が終わっても自動保温はおこないません。調理終了後すぐに「----」が表示され、待機状態になります。
 - 長時間保温すると、においや変色、乾燥の原因になることがあります。
- ※メニューによって、動作や終了後の表示内容が異なります。

【各メニューの調理の目安】

機能	分量	調理時間	保温時間	調理温度	予約(調理開始)
炊飯	1～4合	30-45分	12時間	約100-110℃	30分～12時間
早炊き	1～4合	25-40分	12時間	約100-110℃	30分～12時間
おかゆ	1/4合～1合	1時間30分	12時間	約100℃	30分～12時間
スープ	適度(4合水位線以下)	2時間30分	12時間	約100℃	30分～12時間
煮る	適度(4合水位線以下)	2時間	12時間	約100℃	30分～12時間
ヨーグルト	適度(4合水位線以下)	8時間	なし	約38℃	30分～12時間
ケーキ	適度(4合水位線以下)	45分	なし	約130℃	30分～12時間
蒸す	適度(4合水位線以下)	1時間	なし	約100℃	30分～12時間

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

各メニューの操作と注意

【炊飯(白米・無洗米・雑穀米・玄米など)】 ご飯を炊くときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「炊飯」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「炊飯」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・調理終了15分前になると、ディスプレイに残り時間が1分単位で表示されます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、「炊飯」が消え、「保温」が点灯し、自動で保温がはじまります。

<炊き込みご飯について>

- ・必ず「炊飯」メニューを使用してください。ほかのメニューを選ぶと、ふきこぼれの原因になります。
- ・具材の量はお米の重さの3～5割を目安にしてください。
- ・具材は小さく切り、お米の上にのせた状態で炊いてください。あらかじめ混ぜると炊きムラが出やすくなります。
- ・予約炊飯は使わず、準備ができたらすぐに炊いてください。調味料が沈んでうまく炊けないことがあります。

<雑穀米について>

- ・発芽玄米や雑穀を炊いたあとは、蒸気口が汚れやすくなります。使用後はかならずお手入れをおこなってください。
- ・水に浮きやすい雑穀を混ぜる場合は、よく混ぜてしばらく浸し、沈んでから炊いてください。そのまま炊くと蒸気口が詰まり、蒸気漏れや変形の原因になることがあります。

【早炊き(白米・無洗米)】 短時間でご飯を炊くときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「早炊き」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「早炊き」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・調理終了8分前から、残り時間が1分単位で表示されます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、自動で保温がはじまります。

●白米以外のお米や炊き込みご飯、おかゆの早炊きはおこなわないでください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

【おかゆ】 おかゆを炊くときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「おかゆ」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「おかゆ」が点灯に変わり、調理を開始します。
 - ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
 - ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、自動で保温がはじまります。
- 炊き上がったご飯からおかゆを作ることはできません。
 - 必ず白米を使い、「おかゆ」メニューで炊いてください。他のメニューを使うと、うまく炊けなかったり、ふきこぼれの原因になります。
 - 葉物野菜は炊き上がったから加えてください。調理前に入れると蒸気口が詰まり、蒸気漏れや変形の恐れがあります。
 - 味付けは炊き上がったあとにおこなってください。調味料を先に入れると沈殿して炊きムラの原因になります。
 - 保温をしない場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してスタンバイ状態に戻してください。

【スープ】 スープを作るときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「スープ」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「スープ」が点灯に変わり、調理を開始します。
 - ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
 - ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、自動で保温がはじまります。
- 保温をしない場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してスタンバイ状態に戻してください。
 - 調理時間の目安は【P.9「各メニューの調理の目安」】をご覧ください。

【煮る】 煮物を作るときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「煮る」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「煮る」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、自動で保温がはじまります。

- 保温をしない場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してスタンバイ状態に戻してください。
- 調理時間の目安は【P.9「各メニューの調理の目安」】をご覧ください。

【ヨーグルト】 ヨーグルトを作るときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「ヨーグルト」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「ヨーグルト」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、メニュー「ヨーグルト」が消灯します。

例)ヨーグルトの作りかた

材料:牛乳 1L／ヨーグルト 100g

※作る前にスプーンと内釜を熱湯で消毒してください。

- 1.スプーンでヨーグルト100gを炊飯釜に入れます。
- 2.冷えていない牛乳1Lを、熱湯で殺菌した内釜に注ぎます。
- 3.内釜を本体にセットし、調理をはじめます(P.9「使いかた」および上記手順を参照してください)。

※「ヨーグルト」メニューで調理をおこなった場合、調理終了後に自動保温は作動しません。

- 詳しくは【P.9「各メニューの調理の目安」】をご参照ください。

【ケーキ】 ケーキを作るときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「ケーキ」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「ケーキ」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、メニュー「ケーキ」が消灯します。

例）スポンジケーキの作りかた

材料：卵4個／牛乳80g／小麦粉100g／砂糖80g

1. 卵白と卵黄をそれぞれ別の容器に分けます。
2. 卵白を泡立て、砂糖を加えてよく混ぜます。
3. 卵黄の容器に牛乳を加え、泡が立つまで混ぜます。
4. (2)と(3)を合わせて混ぜます。
5. (4)に小麦粉を加え、なめらかになるまで混ぜます。
6. 内釜に生地を流し入れます。5cmの高さから数回軽く落とし、空気を抜きます。
7. 内釜を本体にセットし、調理をはじめます (P.9「使いかた」および上記手順を参照してください)。

※「ケーキ」メニューで調理をおこなった場合、調理終了後に自動保温は作動しません。

●詳しくは【P.9「各メニューの調理の目安」】をご参照ください。

【蒸す】茶碗蒸しなどを作るときに選択します。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「蒸す」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

- ・「ピッ」と音が鳴り、「蒸す」が点灯に変わり、調理を開始します。
- ・ディスプレイに残り時間が表示され、1分ごとにカウントダウンされます。
- ・調理が終わると「ピッ」と音が鳴り、メニュー「蒸す」が消灯します。

例) 茶碗蒸しの作りかた

材料：卵1個／白だし 大さじ2／塩 少々／お好みの具材

- 1.卵をよく溶き、白だしと混ぜ合わせます。
- 2.耐熱容器に具材を入れます。
- 3.内釜に適量の水を入れます。
- 4.容器にアルミホイルをかぶせ、内釜に入れます。
- 5.内釜を本体にセットし、水を適量入れ、調理をはじめます (P.9「使いかた」および上記手順を参照してください)。

※「蒸す」メニューで調理をおこなった場合、調理終了後に自動保温は作動しません。

●詳しくは【P.9「各メニューの調理の目安」】をご参照ください。

【保温】 炊き上がったご飯などを温かいまま保つときに選択します。

※調理終了後の自動保温については【P.9「調理終了～自動保温」】をご参照ください。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、「保温」を選びます。

2 【スタート】ボタンを押します。

・「ピッ」と音が鳴り、「保温」が点灯に変わり、ディスプレイには「12:00」と表示され、「保温」を開始します。

保温が自動停止する(12時間後)まで、1分単位でカウントダウンします。

※途中で保温をやめたい場合は、【メニュー／取消】ボタンを押してください。

●保温を終了すると「保温」表示が消え、ディスプレイには「----」が表示されて待機状態に戻ります。

●保温のポイント

- ・ときどきご飯を混ぜ、全体をほぐしてください。
- ・少量のご飯は、内釜の中央にまとめて保温するとムラを防げます。

●保温中の乾燥・におい・変色を防ぐために

- ・冷めたご飯のつぎ足し保温はしないでください。
- ・12時間以上の保温はおやめください。
- ・しゃもじを入れたままにしないでください。
- ・内釜にご飯を残したまま、保温を切らないでください。
- ・おかゆは保温中に粘りが強くなることがあります。
- ・揚げ物や焼き物などのおかず類、または具や調味料を含む炊き込みご飯は、保温しないでください。



注意

・保温は鮮度を保証するものではありません。なるべく早く内釜から取り出すようにしてください。

予約の使いかた



注意

・夏場など水温が高いときは、6時間以内で設定してください。長時間の設定はお米の発酵やにおい、くさる原因になります。

- 予約炊飯では、「調理を何時間後に開始するか」を設定します。
※「調理を終了する」時間ではありません。
- 設定できる予約時間は30分～12時間です。
※12時間を超える予約はできません。
- ボタン操作中に、1分以上操作がない場合は、ディスプレイに「----」と表示され、待機状態に戻ります。

1 【メニュー／取消】ボタンを押し、先にメニューを選びます。

予約

2 【予約】ボタンを押し、予約時間を選択します。

- ・ディスプレイに「00:30」と表示されます。
- ・ボタンを押すたびに、表示時間が30分単位で加算されます。

3 【スタート】ボタンを押すと、選択したメニューが点灯に変わり、調理開始までの時間が1分単位でカウントダウンされます。

4 設定した時間になると、調理を開始します。

5 調理が終わると、「ケーキ」「ヨーグルト」「蒸す」以外のメニューは自動で保温をおこないます。
(自動保温については【P9「調理終了～自動保温」】をご参照ください)

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

お手入れ

ホコリや汚れが付いたままで使用を続けると、過熱や故障の原因になります。
汚れの状態を見て、定期的にお手入れをしてください。

警告

- ・お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。
- ・使用直後は、内釜やふた、本体内部が熱くなっています。十分に冷めてからお手入れしてください。

注意

- ・本体を水に浸けたり、丸洗いはしないでください。故障の原因になります。
- ・ベンジン・漂白剤・みがき粉・シンナー・アルコール・スチールたわし・ナイロン製スポンジの硬い面・亀の子たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。変色や変質、劣化の原因になります。
- ・内釜・内ぶた・蒸気口・パッキン・しゃもじ・計量カップ・つゆ受けは、使用のたびにお手入れをおこなってください。

■本体・ふた・本体内部(使用後毎回)

- ・汚れは、水またはぬるま湯に浸してかたくしぼった柔らかいふきんでふき取ってください。本体の内側も同様にふき取ります。
 - ・落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を使い、洗剤が残らないように乾いたふきんで仕上げてください。
 - ・米粒や異物が本体内部に入り込んでいる場合は、竹ぐしなどを使ってやさしく取り除いてください。
- こびりついた米粒などは、かたくしぼった布でいねいにふき取ってください。

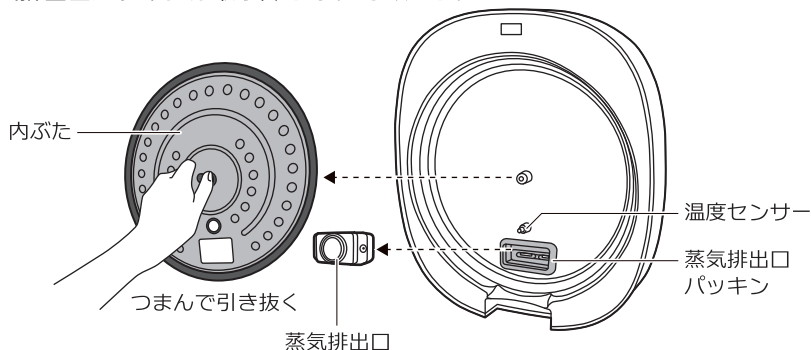
■内釜・内ぶた・パッキン・蒸気排出口・しゃもじ・計量カップ(使用後毎回)

- ・台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、柔らかいスポンジを使って洗ってください。洗剤をよく洗い流し、乾いたふきんで水分をふき取って乾燥させてください。
- ※内釜・内ぶた・蒸気排出口・パッキン・しゃもじ・計量カップ・つゆ受けは、使用のたびにお手入れをおこなってください。

●内ぶた・蒸気排出口の取り外しかた・取り付けかた

【取り外しかた】

- ・内ぶた：中央の突起をつまんで内ぶたを曲げないようにまっすぐ引き抜いてください。
- ※温度センサーを傷つけないようご注意ください。
- ・蒸気排出口：樹脂部分をつまんで引き抜いてください。
- ※蒸気排出口パッキンは取り外さないでください。



【取り付けかた】

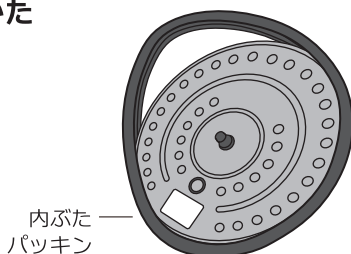
取り付け方は、P.7を参照してください。

■パッキン類の取り外しかた・取り付けかた

【取り外しかた】

内ぶたパッキン：端を持ち、引き上げるようにして取り外します。

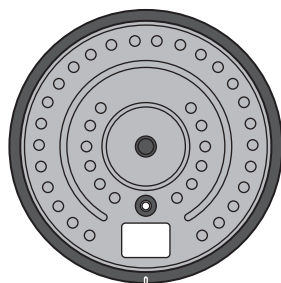
内ぶた固定用パッキン：本体から内ぶたを外してから後ろに引っ張って取り外します。



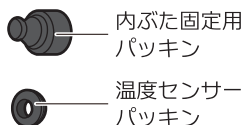
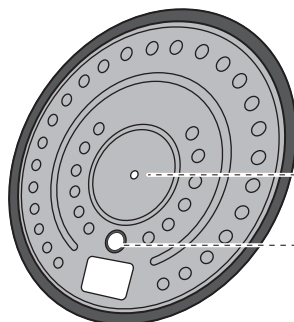
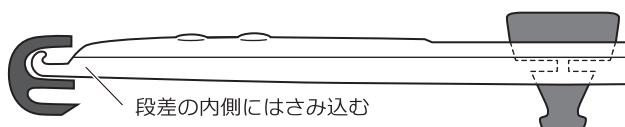
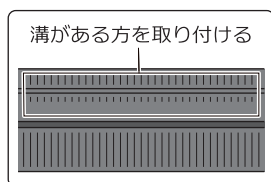
【取り付けかた】

内ぶたパッキン：内ぶたの端を段差の内側にはさみ込み、ふちに沿ってしっかりと取り付けてください。

内ぶた固定用パッキン：本体に内ぶたを取り付ける前から後ろに差し込みます。



[パッキンの断面図]



■電源コード・ソケット差込口

乾いた柔らかい布で、汚れをやさしくふき取ってください。

■においが気になるときは

においが気になる場合は、次の手順でお手入れをおこなってください。

- ①内釜に熱湯を7～8分目まで入れ、2～3時間ほど保温します。
- ②保温を切り、本体が十分に冷めてから、内釜と内ぶたを取り外して台所用中性洗剤で洗ってください。
- ③ぬるま湯に浸してかたくしぼったふきんで、ふたの内側をきれいにふき取ります。
- ④風通しのよい場所で、本体や各部をしっかりと乾かしてください。

■内釜のフッ素樹脂加工を長持ちさせるために

内釜の表面にはフッ素樹脂加工が施されています。この加工を長く保つため、次の点にご注意ください。

- ・金属製のしゃもじやたわしは使用しないでください。内釜の表面に傷がつき、加工のはがれや腐食の原因になります。しゃもじをご使用の際は、付属のしゃもじをお使いください。
- ・しゃもじの先端で内釜の表面を強くこすらないでください。
- ・ご飯や異物を残したまま放置しないでください。においや変色、傷みの原因になります。ご使用のたびにお手入れをおこなってください。お手入れ後は、直射日光の当たらない場所で保管してください。

保管のしかた

お手入れのあとは、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
電源が入らない	コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていない。	電源プラグをしっかりと奥まで差し込んでください。
	ソケットが本体の差込口にしっかりと接続されていない。	ソケットを差込口に確実に接続してください。
炊飯中に音がする	「ジュッジュッ」「パチパチ」という音は、内釜の外側についた水滴が加熱される音です。	炊飯前に内釜の外側の水滴をよくふき取ってから本体にセットしてください。
待機中に「ジー」と音が鳴る	本体内部の部品から出る音です。	異音や故障ではありません。調理・保温中以外は電源プラグを抜いてください。
ごはんがかたい 芯が残る 生煮えになる やわらかい	付属の計量カップで正しくお米を計っていない。	付属の計量カップで正確にお米を計ってください。
	水位合わせを水平な場所でおこなっていない。	水加減は水平な場所で確認してください。
	内釜の外側や、本体との間に米粒や異物が付着している。	内釜の外側や差し込み部の汚れ・米粒を取り除いてからセットしてください。
	ふたのパッキンがめくれているいたり、変形している。	パッキンの状態を確認し、正しく取り付けてください。
	内釜や内ぶたが変形している。	変形がある場合は使用を中止し、修理または交換をお申し込みください。
	炊き上がったごはんを蒸らしたあと、よくほぐしていない。	炊き上がり後はごはんをよく蒸らし、全体をよくほぐしてください。 ※炊き上がったご飯は、10分程度蒸らしてからよくほぐしてください。 ※アルカリ度の強い水(pH9以上)を使うと炊き上がりが異なります。 ※お米の種類(銘柄、産地など)や保存期間、保存方法により炊き上がりが異なります。
保温中のごはん においが強い 変色する(黄ばむ) かたくなる	内釜の外側や本体との間に米粒や異物が付着している。	内釜の外側や本体との接触部をきれいにしてからセットしてください。
	正しい水加減やお米の量で炊飯していない。	付属の計量カップと内釜の目盛に従って、水加減とお米の量を調整してください。 ※無洗米はおこげがでやすくなります。気になる場合は、無洗米を軽くすすいでください。 ※洗米加減によって、ぬか分が残ると焦げの原因になることがあります。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

保温中のごはん のにおいが強い 変色する(黄ば む) かたくなる	炊飯後にごはんをよくほぐしていない。	炊き上がり後はすぐに全体をよくほぐしてください。
	電源プラグを抜いた、または停電があった。	電源が復旧したら再度保温を設定してください。
	長時間保温している。	長時間保温は避け、できるだけ早めにお召し上がりください。
ふきこぼれる ふたの周りから 大量の蒸気が もれる	冷めたごはんを保温した、または炊きたてのごはんに冷めたごはんをつぎ足した。	冷めたごはんは保温しないでください。炊きたてのごはんに加えないようにしてください。
	内釜の外側や本体との間に米粒や異物が付着している。	内釜の外側や差し込み部の汚れ・米粒を取り除いてからセットしてください。
	正しい水加減やお米の量で正しく炊飯していない。	お米と水の量を正しく量り、内釜の目盛に合わせてください。
	蒸気排出口、内ぶた、パッキン類が正しく取り付けられていない。	ご使用前の準備にしたがって正しく取り付けてください。

仕様

本体サイズ／重量	幅21×奥行24×高さ20cm／約1.7kg
材質	PP、ステンレス
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	400W
メニュー	炊飯・早炊き・おかゆ・スープ・煮る・ヨーグルト・ケーキ・蒸す・保温
予約機能	30分～12時間（30分単位）
コード長	約80cm
最大炊飯容量	0.72L（4合）
区分名	E
蒸発水量	53.7g
年間消費電力量	57.6kWh/年
1回あたりの炊飯時消費電力量	140Wh
1時間あたりの保温時消費電力量	17.6Wh
1時間あたりのタイマー予約時消費電力量	0.43Wh
1時間あたりの待機時消費電力量	0.15Wh

※仕様、外観、付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

・電源を入れても運転しない
・焦げ臭いニオイがする
・電源コードが折れ曲がったり破損
している・異常に熱い

・電源コードを動かすと、通電したり
しなかったりする
・その他の異常や故障がある



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、
販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

アフターサービス

■保証期間はお買い上げ日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。(送料はお客様負担です)

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00~12:00、13:00~16:00

(土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話がつながりにくい場合があります。

あらかじめご了承ください。

メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

LINEでの
お問い合わせ



※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

お問い合わせの際は下記の内容をご確認ください。

①型番 ②製品名 ③お買い上げ日 ④お買い上げ店名 ⑤お問い合わせ内容

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは